

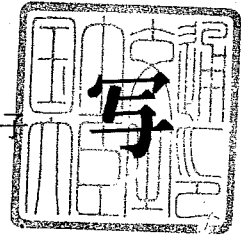
認定書

国住指第651号
平成13年8月23日

田中サッシュ工業株式会社

代表取締役 東田誠之 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第112条第1項（特定防火設備）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

EA-0012

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

耐熱板ガラス入溶融亜鉛めっき鋼板製はめ殺し窓

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

4. 申請仕様の概要：

4-1. 構造名：

耐熱板ガラス入熔融亜鉛めっき鋼板製はめ殺し窓

4-2. 申請仕様の寸法：

申請仕様の寸法を表1に示す。

表1 申請仕様の寸法

項目	申請仕様
開口幅 (W)	1200~2000mm
開口高さ (H)	2400~2980mm
枠見込み寸法 (w)	130~600mm
周壁部の仕様	乾式工法 (繊維混入けい酸カルシウム板 (厚さ12mm) 2枚重張等) 湿式工法 (鉄筋コンクリート等)

4-3. 申請仕様の主構成材料：

申請仕様の主構成材料を表2に示す。

表2 申請仕様の主構成材料

項目	申請仕様
上枠、たて枠、下枠	熔融亜鉛めっき鋼板 (JIS G3302) 厚さ1.6mm
押縁	熔融亜鉛めっき鋼板 (JIS G3302) 厚さ1.6mm
耐熱板ガラス	耐熱強化ガラス (厚さ8mm、10mm、12mm) ガラスの種類：ソーダ石灰系 〔フロート板ガラス (JIS R 3202)〕 線膨張係数： $8.5 \times 10^{-6} \text{ } ^\circ\text{C}^{-1}$ (常温~350℃) 比重：約2.5 強化応力： $206 (+30-10) \text{ N/mm}^2$

4-4. 申請仕様の副構成材料：

申請仕様の副構成材料を表3に示す。

表3 申請仕様の副構成材料

項目	申請仕様
アンカー	熔融亜鉛めっき鋼板 (JIS G3302) 厚さ2.3mm、ピッチ450mm以下
さら小ねじ類	ステンレス鋼 (φ6×20mm、φ4×25mm)
シーリング材	難燃性シリコーン樹脂系シーリング材
ガラス押さえ金具	ステンレス鋼板 厚さ0.5mm
セッティングブロック	繊維混入けい酸カルシウム板 12×15×50mm

4-5. 申請仕様の構造説明図：

申請仕様の構造説明図を図1~図3に示す。